

令和 7 年度
北九州保育福祉専門学校
学校関係者評価表

令和7年度 学校関係者評価報告(北九州保育福祉専門学校)

1 教育理念

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
学校の理念・目的・人材育成像は定められているか	適切	適切
学校における職業教育の特性は何か	適切	
社会経済のニーズなどを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	適切	
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが保護者等に周知されているか	ほぼ適切	
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	適切	

【関係者評価】

教育理念に関する評価	評価項目	チェック欄	社会のニーズに応える建学の精神の具現化について、またその将来構想について、引き続き全職員で協議し共通理解を図る必要がある。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

2 学校運営 及び 重点目標

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
目的等に沿った運営方針が策定されているか	適切	適切
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	適切	
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	適切	
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	適切	
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されているか	適切	
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	ほぼ適切	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

学校運営及び重点目標に関する評価	評価項目	チェック欄	情報システムに関する職員研修を、今後もさらに推進し、業務の効率化を図る必要がある。 (委員報告)無事に介護福祉科の再開をすることができた。実習システム導入により業務の効率化が図れた。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

3 教育活動

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針などが策定されているか	適切	適切
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	適切	
学科のカリキュラムは体系的に編成されているか	適切	
キャリア教育・実践的な職業教育の視点にたったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	適切	
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しなどが行われているか	適切	
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	適切	
授業評価の実施・評価体制はあるか	適切	
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	適切	
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	適切	
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	適切	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	ほぼ適切	
関連分野に関する業界等との連携において優れた教員(本務・兼務を含む)を確保するマネジメントが行われているか	ほぼ適切	
関連分野における先進的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	ほぼ適切	
教員の能力開発のための研修等が行われているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

教育活動に関する評価	評価項目	チェック欄	引き続き、学習発表会(オペレッタ)等、学生主体の教育活動について適切な評価・研究を継続していく必要がある。 (委員報告) 保育5領域の基礎科目を中心にしたことので良い効果が表れている。 人権教育は学生に好評であった。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

4 学修成果

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
就職率の向上が図られているか	適切	適切
資格取得率の向上が図られているか	適切	
退学率の低減が図られているか	適切	
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	適切	
卒業後のキャリア形成への効果を把握し、教育活動の改善に活用されているか	適切	

【関係者評価】

学修成果に関する評価	評価項目	チェック欄	卒業後のキャリア形成への学修効果の把握及び、卒業生のその後の状況把握の為に、同窓会組織の構築を図る取り組みが求められる。 (委員意見) 令和7年度卒業生より小学校に2名採用されたことは評価すべきである(教育課程編成委員会より報告)
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

5 学生支援

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	適切	適切
学生相談に関する体制は整備されているか	適切	
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	適切	
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	ほぼ適切	
課外活動に対する支援体制は整備されているか	ほぼ適切	
学生の生活環境への支援は行われているか	ほぼ適切	
保護者と適切に連携しているか	適切	
卒業生への支援体制はあるか	適切	
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	適切	
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	適切	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	適切	

【関係者評価】

学生支援に関する評価	評価項目	チェック欄	カリキュラムや時間割の見直し等、「社会人が学びやすい学校づくり」をさらに進めていく必要がある。 (委員意見)カウンセラー(非常勤)は積極的に活用すべきである。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

6 教育環境

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	ほぼ適切	ほぼ適切
学内外の実習施設、インターンシップについて十分な教育体制を整備しているか	ほぼ適切	
防災に対する体制は整備されているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

教育環境に関する評価	評価項目	チェック欄	引き続き、学校生活の安全・安心を第一に、計画的な学習環境の改善に取り組む必要がある。 (委員意見)実際の火災時等にマニュアル通りに避難できていない事例がある。自分の身を守りながらも学生をきちんと避難させることが大切。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

7 学生の受入・募集

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
学生募集は適正に行われているか	適切	適切
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	適切	
学納金は妥当なものとなっているか	適切	

【関係者評価】

学生の受入・募集に関する評価	評価項目	チェック欄	留学生を含めて介護福祉科の学生については、今後の法律改正を踏まえて、介護福祉士試験の全員合格を目指して指導していく必要がある。 (委員報告)日本国内の日本語学校からの募集も視野に入れていく。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

8 財 務

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	ほぼ適切	適切
予算・収支計画は有効かつ妥当なものといえるか	ほぼ適切	
財務について会計監査が適正に行われているか	適切	
財務情報公開の体制整備はできているか	適切	

【関係者評価】

財務に関する評価	評価項目	チェック欄	財務状況に対する全職員の共通理解を図り、収支改善を目指して、一致して取り組む必要がある。次年度の介護福祉科再開により北九州保育福祉専門学校の収入増となるので、今後の北九州保育福祉専門学校全体の収支改善に寄与することを期待する。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

9 法令等の遵守

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	適切	適切
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	適切	
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	適切	
自己評価結果を公開しているか	適切	

【関係者評価】

法令等の遵守に関する評価	評価項目	チェック欄	○引き続き、コンプライアンスの遵守に全職員が一致して取り組む。 ○子ども性暴力防止法へ対応していく。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

10 社会貢献・地域貢献・リカレント教育

【現状と問題点】

令和7年度

評価項目	項目ごと	全体
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	ほぼ適切	ほぼ適切
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	適切	
地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

社会貢献・地域貢献・リカレント教育に関する評価	評価項目	チェック欄	地域との連携を図り、学生ボランティア等地域貢献・社会貢献をさらに推進する必要がある。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		